

日本アカデミー賞他 国内映画賞34部門受賞  
『湯を沸かすほどの熱い愛』中野量太監督

「小さいうち」直木賞作家 中島京子原作

# 長いお別れ

蒼井優 竹内結子 松原智恵子 山崎努

北村有起哉 中村倫也 杉田雷麟 瀧田優佳人

監督:中野量太 脚本:中野量太 大野敏哉 原作:中島京子 長いお別れ (文春文庫刊)

主題歌:優河「めぐる」(Pヴァイン・レコード)

企画:アスミック・エース、Hard Office 企画協力:文芸春秋、制作:プロダクション・ロドリゴ・フアン・ソウザ・イン  
タレント:中野量太、大野敏哉、松原智恵子、山崎努、竹内結子、蒼井優、北村有起哉、中村倫也、杉田雷麟、瀧田優佳人、  
山崎努、文化庁文化芸術振興費補助金(映画創造活動支援事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会

だいじょうぶ。  
記憶は消えても、  
愛は消えない。



藍住町シネマサロンVol.1 2020年9月19日【Sat】 藍住町総合文化ホール

ゆっくり記憶を失っていく父との、お別れまでの7年間。笑って泣いて、前に進んでいく家族たちの、新たな愛の感動作!





蒼井優 竹内結子 松原智恵子 山崎努  
『湯を沸かすほどの熱い愛』の監督が贈る新たな愛の感動作



次女・美美  
カフェ開店の夢も  
恋愛関係も  
うまくいっていない

[STORY] 父の70歳の誕生日。久しぶりに帰省した娘たちに母から告げられたのは、厳格な父が認知症になったという事実だった。それぞれの人生の岐路に立たされている姉妹は、思いもよらない出来事の連続に驚きながらも、変わらない父の愛情に気が付き前に進んでいく。ゆっくり記憶を失っていく父との7年間の末に、家族が選んだ新しい未来とは――。



長女・麻里  
慣れぬ海外生活に加え、  
夫と息子との関係にも  
悩んでいる。



母・暎子  
専業主婦として、  
夫と娘たちを支えてきた

近い将来65歳以上の1/5が発症するという(出典:厚生労働省)今や他人ごとではない認知症。父の発症により、自分自身の人生と向き合う事になる家族の7年間を、あたたかな眼差しをもって優しさやユーモアたっぷりに描いた本作。刻々と変化する時代が変わることのない大切なものを問う、昭和、平成、そして新しい時代へと繋がる希望に満ちた作品が誕生しました。



父・昇平  
元中学校校長  
認知症を患いゆっくり  
記憶を失っていく



藍住町シネマサロンVol.1

日時・2020年9月19日(土)  
①10:30～12:37 ②14:00～16:07  
\*日本語字幕付きで上映します

場所・藍住町総合文化ホール  
(徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前32-1)

主催・藍住町シネマサロン実行委員会  
共催・藍住町芸術文化鑑賞事業実行委員会  
お問合せ:TEL088-637-3344(藍住町総合文化ホール)

前売り券販売中

1,000円	
当日券	一般・・・1,300円
	シニア(60歳以上)・・・1,000円
	小中高生・・・1,000円

\* 前売り券販売所・藍住町総合文化ホール